

11月21日（木）にて、茨城県南生涯学習センター中講座室で第27回「ワカサギに学ぶ会」が開催されました。80名を超える参加者がいる中、水産後援 内水面釣り場拡大事業（ワカサギ）のご紹介をさせていただきました。幹事であり、茨城県水産試験場 内水面支場の皆様には、今回本事業のご紹介の機会をいただき、深く感謝申し上げます。また、当日の話題提供並びに発表者は以下に記載致します。

【 第27回「ワカサギに学ぶ会」 】

- (1)「網走湖ワカサギ秋漁の操業日誌解析」
- (2)「阿寒湖・塘路湖のワカサギについて」
- (3)「北海道のワカサギ遊漁について」
- (4)「八郎湖におけるワカサギ漁獲動向」
- (5)「琵琶湖と余呉湖におけるワカサギ産卵時期の早期化」
- (6)「東小屋湖におけるワカサギの年齢・成長と耳石日周輪解析による産卵時期の推定」
- (7)「霞ヶ浦及びその流入河川におけるワカサギの産卵」
- (8)「高水温が霞ヶ浦ワカサギの代謝速度に与える影響」
- (9)「低温培養和ワムシを用いたワカサギ仔魚への給餌試験計画」
- (10)「芦ノ湖におけるワムシ類とミジンコ類の個体群組成の変化からワカサギの捕食圧を推定する」
- (11)「つり環境ビジョンコンセプトに基づく LOVE BLUE 事業」～内水面の釣り場拡大事業（ワカサギ）のご紹介～

